

かめやま

2024 OCT

10 / 1

No.454

マジックで
地域を元気にしたい

ライフ
輝き人生 ダイヤモンド タクさん

主な内容

関宿 重要伝統的建造物群保存地区選定40周年	2
輝き人生(ライフ)	8
かめやま教育通信(第91回)	10
暮らしの情報BOX.....	12

関宿

重要伝統的建造物

関宿は、昭和59年12月に国の重要伝統的建造物群保存地区（重伝建）に選定。ワークショップや関宿かるた大会などの開催を通じて、次世代を担う子どもたちディスカッションや関宿の保存団体による芸能披露などを行います。今後も、保存唯一の伝建地区である関宿の歴史的風致を後世に継承していきます。

伝統あるまちなみを未来へつなぐ

◆重要伝統的建造物群保存地区選定40周年までのあゆみ

昭和55年
(1980)

「関町伝統的建造物群保存地区保存条例」制定

昭和59年
(1984)

重要伝統的建造物群保存地区に選定【選定告示(12月10日) 全国で20番目】

選定

昭和57年
(1982)

「関町関宿伝統的建造物群保存地区」の都市計画決定
文化財保護法に基づく保存地区の選定申請

昭和60年
(1985)

保存修理修景事業の開始

昭和63年
(1988)

保存地区中心部(約900m)の無電柱化
関まちなみ資料館開館



無電柱化前



無電柱化後



関まちなみ資料館

平成4年
(1992)

西追分環境整備
旧東海道1.8kmの地道風カラー舗装



修理前



修理後

群保存地区選定40周年

されてから、本年12月に40周年の節目を迎えます。これを記念して、6月から「残していきたい関宿」をテーマとした子どもへの愛着や誇りの醸成に取り組んでいます。11月には記念シンポジウムを開催し、まちなみ保存に関わる皆さんとのパネル団体や地域の皆さんとの深い連携のもと、伝統的建造物の保存・活用などの取り組みを進めるとともに、東海道の宿場町で

問合せ 文化課まちなみ文化財グループ (☎96-1218)

◆重要伝統的建造物群保存地区とは？

昭和50年の文化財保護法の改正によって伝統的建造物群保存地区の制度が発足し、城下町・宿場町・門前町など全国各地に残る歴史的な集落・町並みの保存が図られるようになりました。

市町村は、伝統的建造物群保存地区を決定し、地区内の保存事業を計画的に進めるため、保存条例に基づき保存活用計画を定めます。国は、市町村からの申し出を受けて、我が国にとって価値が高いと判断したものを重要伝統的建造物群保存地区に選定しています。これまで106市町村129地区が選定されており、関宿は全国で20番目に選定されました。



平成9年
(1997)

関宿旅籠玉屋歴史資料館
開館



百六里庭・眺関亭

平成11年
(1999)

木崎地区の
無電柱化

平成10年
(1998)

百六里庭・眺関亭
完成

平成13年
(2001)

関宿西の追分
休憩施設(西
の追分いっ
ぱく亭) 完成

平成12年
(2000)

新所地区の
無電柱化

平成15年
(2003)

関宿木崎町散
策拠点施設
(木崎町いっ
ぱく亭) 完成

平成14年
(2002)

関宿地藏町散
策拠点施設
(地藏町いっ
ぱく亭) 完成

平成21年
(2009)

「亀山市歴史的風
致維持向上計画」
が歴史まちづくり
法に基づき認定

令和元年
(2019)

関の山車会館 開館



関の山車会館

令和6年
(2024)

重要伝統的建造物群保存地区
選定40周年



このまちで暮らす
思いをつなぐ

関宿のまちなみ保存に携わる担い手の声

保存活動が“まちの力”に



東海道関宿まちなみ保存会は、昭和55年の設立以来、関宿のまちなみ保存をはじめ、関宿かるた大会や市民への公開講座、関宿まちなみ音楽祭などを開催し、関宿のにぎわいづくりにも尽力してきました。

今回、関宿が国の重要伝統的建造物群保存地区に選定されてから40年を迎え、これまでの自分たちの活動がまちなみ保存に良い影響を与えていればうれしいと感じました。引き続き、地域住民としても関宿を盛り上げ、また、守り続けていきたいです。

東海道関宿まちなみ保存会 理事長 増亦 肇さん



人に伝え、改めて“まちを知る”



関宿案内ボランティアの会は、平成12年4月に設立し、関宿への来訪者を案内することを通して、関宿の歴史文化資産の普及啓発に努めるとともに、文化の薫り高いまちづくりに貢献することを目的に活動しています。

関宿が重伝建選定40周年を迎え、引き続き、関宿の観光促進に努めることで、次なる関宿の未来に少しでも寄与できるように活動を続けていきたいです。

関宿案内ボランティアの会 会長 倉田 文男さん



先人たちが残した“まちの景観”を守る



関宿の修理修景事業に設計士として携わるとともに、特定非営利活動法人 亀山文化資産研究会の代表として、関宿の歴史的・文化的な資産を後世に残していくことができ、大変うれしく思います。

現在、関宿内の建物の修理修景完了率が6割を超えており、引き続き、仲間や現場の職人さんと共に関宿の美しいまちなみを保存していきたいです。

特定非営利活動法人 亀山文化資産研究会 会長 中浦 豊子さん





関宿重伝建選定40周年記念事業 ～事業紹介～

子どもワークショップ

6月10日(月)、7月2日(火)、9月17日(火)の全3回、「残していきたい関宿」をテーマに、関小学校の児童を対象に子どもワークショップを開催しました。

大工や職人等が講師となり、児童たちに修理修景手法や関宿のまちなみ保存について学習してもらいました。なお、記念シンポジウムにて、今回のワークショップの成果発表を行います。



関宿かるた大会

7月16日(火)、関の山車会館にて次世代の担い手となる子どもたちに関宿に愛着を持ってもらうため、関小学校の3・4年生を対象に関宿かるた大会を開催しました。

児童たちは、日ごろ、学校の授業で覚えた「関宿かるた」の腕前を競い合いました。また、10月5日(土)には、中学生以上を対象としたかるた大会(※参加募集は終了)を開催します。なお、記念シンポジウムにて、優勝者および準優勝者を表彰します。



記念シンポジウム

11月2日 土

と き 午後1時30分～
ところ 市文化会館大ホール

申込不要 入場無料

ドローン等を用いた映像による関宿の紹介、東海道関宿まちなみ保存会や関宿「関の山車」保存会の協力による「子ども神輿」、「子ども山車」の芸能披露、「残していきたい関宿」をテーマとした子どもワークショップの成果発表、関宿かるた大会の表彰式およびパネルディスカッションなどを予定しています。ぜひご参加ください。



まちなみガイドツアー

11月3日 日・祝

と き 午前9時～
ところ 集合場所：関地蔵院

申込必要 参加無料

関宿のまちなみをご案内します。ツアー終了後、国の重要文化財である地蔵院本堂、鐘楼、愛染堂の見学を予定しています。

申込方法など詳しくは、まちなみ文化財グループ(☎96-1218)へお問い合わせください。



新型コロナワクチン・インフルエンザ ワクチン接種を受けましょう



問合せ先 健康政策課健康づくりグループ (あいあい ☎84-3316)
子ども総合支援課母子保健グループ (あいあい ☎98-5003)

これから冬に向けて、新型コロナウイルス感染症の再拡大や季節性インフルエンザとの同時流行が懸念されます。また、年末年始は、旅行や帰省、イベントへの参加など、人流の増加が見込まれ、重症化リスクの高い高齢者や基礎疾患のある人の感染が心配されます。

そこで、感染の拡大を抑制しつつ、あらためて場面に応じた換気や手洗い、マスクの着用など基本的な感染防止対策をお願いします。また、基本的な感染防止対策に加えて、新型コロナワクチンやインフルエンザワクチンの接種を行うことで、発病後の重症化を防ぐことが期待できます。

■定期接種 新型コロナワクチン接種 接種期間 10月1日(火)～令和7年3月31日(月)

対象者 市内に住所を有する人で、次のいずれかに該当する人

- ①満65歳以上の人
- ②満60歳～64歳で、心臓、腎臓または呼吸器の機能、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障がいがあり、身体障害者手帳1級を持っている人

自己負担金 2,000 円

※上記の対象者で生活保護世帯は無料

接種回数 1人1回

※2回目(任意)を接種する場合は全額自己負担

接種場所 県内の新型コロナワクチン接種実施医療機関(個別接種)

※総合保健福祉センターでの集団接種はありません。

持ち物 健康保険証、自己負担金、(市外接種の場合は) 予診票

接種方法 各医療機関へ直接お申し込みください。

※予診票は、下表の市内のワクチン接種実施医療機関にあります。市外の医療機関で接種する場合は、接種前に健康政策課健康づくりグループへご連絡ください。

※医療機関によっては、接種期間を限定している場合があります。接種を希望される場合は、接種医に相談してください。

問合せ先 健康政策課健康づくりグループ (あいあい⑨番窓口 ☎84-3316)

※上記対象者以外の方は任意接種となります(全額自己負担)。金額などは医療機関へお問い合わせください。

新型コロナワクチンと他のワクチンとの同時接種については、特に医師が必要と認めた場合に可能です。また、他のワクチンとの接種間隔に制限はありません。

■市内の新型コロナワクチン・インフルエンザワクチン接種実施医療機関(50音順)

医療機関名	所在地	電話番号	定期接種		インフルエンザワクチン接種費用の助成		
			新型コロナワクチン	インフルエンザワクチン	①1歳～就学前児童	②手帳所持者	③医師意見書
あのだクリニック	阿野田町	83-1181	○	○	×	○(中学生以上)	○(中学生以上)
伊東医院	野村三丁目	82-0405	○	○	○(4歳以上)	○	○
落合小児科医院	東台町	82-0121	×	×	○	○	○
かつき内科	東町一丁目	84-5858	○	○	×	○(中学生以上)	○(中学生以上)
亀山医院	本町三丁目	82-0015	×	○	×	○(中学生以上)	○(中学生以上)
亀山回生病院	東御幸町	84-0300	×	○	×	×	×
亀山市立医療センター	亀田町	83-0990	○	○	×	○(高校生以上)	○(高校生以上)
亀山腎・泌尿器科クリニック	栄町	83-0077	×	○	×	○(高校生以上)	○(高校生以上)
亀山透析クリニック	羽若町	83-0555	×	○	×	×	×
川口整形外科	野村四丁目	82-8721	×	○	○	○	○
こばやし内科・呼吸器内科クリニック	亀田町	83-2121	○	○	×	○	○
さかえ整形外科	栄町	97-3335	×	○	×	○	×

■定期接種 インフルエンザワクチン接種 接種期間 10月1日(火)～令和7年3月31日(月)

対象者 市内に住所を有する人で、次のいずれかに該当する人

- ①満65歳以上の人
- ②満60歳～64歳で、心臓、腎臓または呼吸器の機能、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障がいがあり、身体障害者手帳1級を持っている人

自己負担金 1,000円

※上記の対象者で生活保護世帯は無料

接種回数 1人1回

※2回目(任意)を接種する場合は全額自己負担

接種場所 県内のインフルエンザワクチン接種実施医療機関

持ち物 健康保険証、自己負担金、(市外接種の場合は) 予診票

接種方法 各医療機関へ直接お申し込みください。

※予診票は、下表の市内のワクチン接種実施医療機関にあります。市外の医療機関で接種する場合は、接種前に健康政策課健康づくりグループへご連絡ください。

※医療機関によっては、接種期間を限定している場合があります。接種を希望される場合は、接種医に相談してください。

問合先 健康政策課健康づくりグループ
(あいあい⑨番窓口 ☎84-3316)

■インフルエンザワクチン接種の費用助成 助成対象接種期間 10月1日(火)～令和7年3月31日(月)

対象者 市内に住所を有する65歳未満の人で、次の①～③のいずれかに該当する人

- ①就学前の児童(1歳未満の乳児は除く)
- ②身体障害者手帳1～3級、三重県療育手帳、精神障害者保健福祉手帳のいずれかを持っている人

※接種時に医療機関で提示してください。

- ③心臓・呼吸器・腎臓疾患等で医師の診察を受けており、インフルエンザにかかると重症化すると医師に認められた人(医師の意見書が必要)

<対象となる例> 気管支ぜんそく・慢性気管支炎で薬物療法を受けている、心疾患で酸素療法を受けている、糖尿病でインスリン療法を受けているなど(該当すると思われる場合は主治医に相談してください。)

助成額 1回目1,200円、2回目800円

※接種回数は、接種医に相談してください。

◆市内で接種する場合

(下表の市内のインフルエンザワクチン接種実施医療機関)
助成金の申請は不要です。接種料金から助成額を差し引いてお支払いください。

◆市外で接種する場合

助成方法 償還払い(医療機関での支払いが必要です。後日、助成額分を口座に振り込みます。)

※接種前に申請が必要です。申請書など必要書類をお渡ししますので、接種前に問合先へご連絡ください。

助成対象 10月1日(火)～令和7年3月31日(月)に接種した分

申請期限 令和7年3月31日(月)

問合先

[対象者①] 子ども総合支援課母子保健グループ
(あいあい⑩番窓口 ☎98-5003)

[対象者②、③] 健康政策課健康づくりグループ
(あいあい⑨番窓口 ☎84-3316)

医療機関名	所在地	電話番号	定期接種		インフルエンザワクチン接種費用の助成		
			新型コロナワクチン	インフルエンザワクチン	①1歳～就学前児童	②手帳所持者	③医師意見書
高橋内科クリニック	栄町	84-3377	○	○	×	○(中学生以上)	○(中学生以上)
田中内科医院	天神二丁目	82-0755	○	○	×	○	○
田中病院	西丸町	82-1335	×	○	×	○	○
谷口内科	みどり町	82-8710	○	○	×	○	○
豊田クリニック	南野町	82-1431	○	○	○	○	○
とら整形クリニック	江ヶ室二丁目	84-1700	×	○	×	×	×
なかむら小児科	長明寺町	84-0010	○	○	○	○	○
のぼのクリニック	能褒野町	85-3636	×	○	○	○	○
ハッピー胃腸クリニック	本町二丁目	82-0017	○	○	○	○	○
みえ呼吸嚥下リハビリクリニック	アイリス町	84-3536	○	○	○	○	○
みえ在宅医療クリニック	東御幸町	83-1139	×	○	×	○(中学生以上)	○(中学生以上)
みずほ台クリニック	川合町	96-9488	○	○	×	○(高校生以上)	○(高校生以上)
宮村産婦人科	本町三丁目	82-5151	○	○	○	○	○



輝き人生 ライフ

このコーナーではきらりと
輝きながら活躍する市民を
紹介します。

マジックで
地域を元気にしたい

ダイヤモンド タクさん (川崎町)



地域まちづくり協議会でのパフォーマンスの様子(9月16日)

亀山市在住で、現在は名古屋市を拠点にプロのマジシャンとして活動中のダイヤモンドタクさん。昨年、東海テレビ主催「THE MAGIC～オールジャンル日本一決定戦～」で全国2位を受賞し、東海地方を中心に、テレビ出演や地域での公演など幅広く活躍されています。

特に本年度からは、亀山市内の地域まちづくり協議会や各種団体の催しにも出張公演される機会を増やし、誰もが楽しめるマジックで多くの人を魅了しています。

—マジックを始めたきっかけは？

小学2年生のとき、父親が花を出すマジックを見せてくれたことがあり、それを見て心をつかまれ、のめり込んだのがきっかけです。小・中学生の頃は本やDVDを参考にして独学で学び、高校生になって、レクチャー会などにも参加しました。高校卒業時に四日市のマジック

バーのオーナーから声を掛けていただき、人前でパフォーマンスをするようになりました。大学に通いながら腕を磨き、大学卒業後、プロのマジシャンとして活動するようになりました。

—マジックのこだわり

老若男女誰にでも分かりやすく楽しんでもらえる定番のマジックをお見せしたいと考えています。マジックは、指先のちょっとした動きで失敗したり、しぐさ一つで視線がずれたりするので、細かいところにこだわっています。

—マジシャンとしての今後の目標

まずは、東京や大阪のように、東海地区でもたくさんの方がマジックを見てくださる地域になるように、自分もできることで関わり、盛り上げていきたいと思っています。そして将来的には、世界で有名なマジシャンになり、自分がパフォーマ

ンスするための劇場を持ちたいという夢があります。そのために努力し、これからも新しいことに挑戦を続けていきたいです。

—故郷 亀山市への思い

幼い頃から今までずっと生まれ育ってきた土地で、いつか恩返しをしたいという思いがとても強いので、今回のように出張マジックの依頼を受けて、地域のイベントでパフォーマンスができる機会をいただけることに本当に感謝しています。

僕のパフォーマンスを見て、子どもから高齢者までたくさんの方が喜んでいただく姿を見ると、とてもうれしく、僕自身も笑顔になれます。今後、少しでも地域の皆さんを元気づけられるようなマジシャンになりたいと思います。

お知らせワイド

広報かめやま句会

「亀山市 みんなの川柳」 入選作品紹介

【問合せ先】 文化課文化創造グループ(☎96-1223)

広報かめやま6月1日号で作品を募集した広報かめやま句会に、子どもの部257句、一般の部41句の応募がありました。入選作品を紹介します。

【子どもの部】(お題なし)

特選

あしたにはいい一日がまってるよ NANAちゃん

入選

組体操土台がブルブルたえている 平子 依弦
夜ごはんペットもいっしょにいただきます 乾 綾玖
今日を生きる明日に希望を持ちながら 田中 千咲子
運動会くやしかったよじゅん優勝 中村 みのり
きらきらしてあめのあじさいきれいだね うちゅうせんかんヤマト

【一般の部】(お題:文化)

特選

亀山の文化を背負う関の山車 ミニトマト

入選

街道の足跡たどる文化の灯 ゆめちゃん
しみわたる多門櫓の応援歌 伊藤 文代
ろうそくの描いた午が走り出す Hirohito
関宿に文化の姿今に見る 高嶋 征二郎
ファミレスで孫に従うタブレット 原 正雄

※川柳作品および作者名(氏名またはペンネーム)はすべて応募者の表記に従い掲載しています。

選者:一般社団法人 全日本川柳協会 常任幹事 片岡 加代さん

問合先 市民課国民健康保険グループ(☎84-5006)

健診結果の提供にご協力ください

市では、亀山市国民健康保険に加入している40歳～74歳の人で、勤務先などで健康診断を受診した人や個人で人間ドックを受診した人に、健診結果の提供をお願いしています。提供いただいた健診結果は、医療費の適正化や健康増進に必要な施策などの検討に活用しますので、ぜひご協力ください。

なお、提供いただいた人には、お礼としてQUOカード(500円分)を贈呈します。

対象者 次のすべてに該当する人

1. 令和6年4月～令和7年3月に勤務先などで健診を受診した人(自費で人間ドックを受診した人も含む)
2. 健診受診日時点で年齢が40歳～74歳の亀山市国民健康保険に加入していた人
3. 令和6年度の亀山市国民健康保険の特定健康診査または一日人間ドックを受診していない人
4. 国民健康保険税の滞納がない世帯に属する人

健診結果に記載が必要な項目 提出いただく健診結果には、次のすべての項目の記載が必要です。

基本情報	1) 受診者名 2) 受診日 3) 健診機関名 4) 健診を実施した医師名
身体計測	5) 身長 6) 体重 7) 腹囲
血圧測定	8) 最高血圧 9) 最低血圧
血液検査	脂 質 10) 空腹時中性脂肪(やむを得ない場合は随時中性脂肪)
	11) HDLコレステロール 12) LDLコレステロール
	肝機能 13) AST(GOT) 14) ALT(GPT) 15) γ-GT(γ-GTP)
	血 糖 16) 空腹時血糖(やむを得ない場合は随時血糖) 17) HbA1c
尿 検 査	18) 尿糖 19) 尿蛋白
診察結果	20) 医師による所見(判定)

提供期限 令和7年5月31日(土)(消印有効) ※窓口への提出は令和7年5月30日(金)

必要書類 ①健診結果提供に関する同意書

②健診結果の写し

③質問票

④令和6年度亀山市特定健康診査受診券(手元にある人のみ)

※「①同意書」および「③質問票」は、市民課国民健康保険グループで配布しています。
(市ホームページからもダウンロード可)



提供方法 必要書類を国民健康保険グループ(〒519-0195 本丸町577)へ持参または郵送してください。

※QUOカードは、内容を確認した後、郵送します。

亀山市市制施行20周年記念ロゴマークが決定しました！

問合先 広報秘書課秘書グループ(☎84-5022)

令和7年1月11日に亀山市市制施行20周年を迎えるにあたり、記念事業のPRに使用するロゴマークを募集したところ、158作品ものご応募をいただきました。審査の結果、次の作品が最優秀賞に選出され、ロゴマークとして決定しました。

最優秀賞 前田 貴行さん(東京都北区)



応募コメント

20の文字をベースに、坂本棚田などの豊かな自然と、亀山7座や花しょうぶまつりを描き、ゆったり・のんびり・健やかな亀山市をシンボライズしています。

かめやま教育通信

第91回



子どもたちの通学路を安全に！

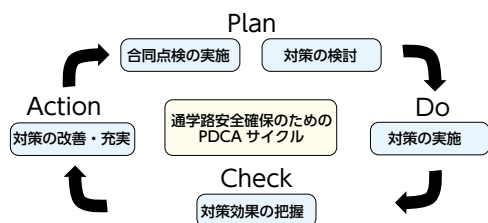
教育委員会では、通学路の安全確保に向け、「通学路交通安全プログラム」を策定しています。このプログラムにより関係機関と連携して、児童・生徒が安全に通学できる環境づくりに毎年取り組んでいます。

①通学路の安全確保について

各小・中学校のPTAや自治会から、通学路の安全対策が必要と思われる箇所の改善要望を受けています。

本年度は、歩道や横断歩道の整備、路面標示の設置など全95カ所の要望があり、合同点検を行い、対策を検討しました。

今後は、その対策効果の把握も行い、これらの取り組みを「PDCAサイクル」として繰り返し、改善に向けた取り組みを速やかに進めていきます。



令和6年度に実施した合同点検の様子



改善の事例(路面標示)

(主なスケジュール)

4月・5月

地域、PTA、学校職員の連携による通学路安全点検を実施し、危険箇所などの抽出を行います。各学校PTAは、点検結果をもとに改善要望書を作成し、市PTA連合会を通じて教育委員会に提出します。

7月・8月

改善要望書をもとにPTA、自治会、警察署、道路管理者(県および市)、学校関係者、地域の皆さん、教育委員会などで合同点検を実施し、意見交換するとともに危険要因を明らかにします。

12月ごろ

教育委員会は、改善の方向性について、市PTA連合会を通じて各学校PTAに回答します。

②登下校の見守り活動について

児童・生徒が安全に通学できるよう、「愛の運動」に登録いただいた各団体や「自主防犯パトロール隊」をはじめとするボランティアの皆さんに児童・生徒の見守り活動を行っていただいています。この見守り活動も、地域の皆さんのご協力のもと、子どもたちが安心して通学できる環境づくりにつながっています。

また、青少年総合支援センターでは、補導員が青色回転灯を装備した車両で登下校時刻にパトロールを行うことで、児童・生徒にとって安全・安心な地域づくりに取り組んでいます。



問合先 教育委員会事務局教育総務課教育総務グループ(☎84-5072)



亀山市名誉市民

彫刻家 中村 晋也

作品紹介「ふるさとあい」Vol.100

「猫の子の」平成19(2007)年

「猫の子の かくれんぼする 萩の花」一茶の句です。萩は、尾花、葛、撫子、女郎花、桔梗、藤袴などと共に秋の七草に数えられています。可憐な花は、もやもやと柔らかく群生して、子猫たちにとっては格好の隠れ家。それを「かくれんぼする」と詠んだ一茶の句からイメージを膨らませ、中村は、親子が寄り添う庭先の様子として表現しました。子供と母親の後ろに隠れている子猫がこの句の主題をしっかりと描き出しています。「もういいかいーまあだだよー」子猫がじゃれて萩の花が揺れています。誰もが心の奥深くに持っているあの頃の懐かしい情景が蘇ってきませんか。



41cm(高さ)×23cm(幅)×14cm(奥行き)
中村晋也美術館

特別協力 (公財) 中村晋也美術館 (URL <http://www.ne.jp/asahi/musee/nakamura/index.html>)



情報交流ひろば
となりまち

伊賀市 甲賀市 亀山市
いこか



いこかを鉄道で巡る
「いこかの城郭をめぐるウォーキング」

参加者
募集

伊賀市、甲賀市、亀山市では、いこか広域連携の取り組みとして、地域間交流や鉄道の利用促進、文化財の保護を図ることを目的とした3市の連携イベントを開催します。

江戸時代に築かれた城下町の様子が今も色濃く残る伊賀上野城と亀山城周辺のまちなみを、ウォーキングしながら語り部とともに巡りませんか？

と き 10月26日(土)
午前8時40分～午後3時(雨天決行)

※受付は午前8時10分

集合場所 伊賀鉄道伊賀線上野市駅

対象者 小学生以上の人

※小学生は保護者同伴

定 員 40人(先着順)

参加費 1,500円(3市の地元食材を使った「いこか弁当」などをご用意しています)

※鉄道運賃は別途自己負担

申込期限 10月18日(金)午後5時15分

申込方法 応募フォーム(二次元コード)

または亀山市政策推進課へ電話でお申し込みください。

コース概要 上野市駅を起点(終点: 亀山駅)として、伊賀市、亀山市の城郭を巡ります。

申込・問合先 亀山市政策推進課交通政策グループ
☎84-5066



◆伊賀上野城
築城の名手・藤堂高虎の手掛けた城郭に残る天守台には端麗な三層の復興天守がそびえ、「白鳳城」とも呼ばれています。



◆俳聖殿
木造桧皮葺。初層が八角、二層が丸型の優美な建物で、伊賀焼の芭蕉座像を安置しています。



◆旧亀山城多門櫓
天正18(1590)年、岡本良勝(宗憲)によって築城され、三重県下で唯一石垣の上に城郭建築が残る建築物となっています。

【いこか】の問合先

伊賀市秘書広報課 ☎ 0595-22-9636 甲賀市秘書広報課 ☎ 0748-69-2101
亀山市広報秘書課広報グループ ☎ 0595-84-5021

★

もよおし

「スポーツの日」
運動施設無料開放

健康政策課スポーツ推進グループ
(あいあい ☎98-5002)

と き 10月14日(月・祝)

▷屋内施設

午前9時～午後9時30分

▷屋外施設

午前8時30分～午後5時30分

開放施設

▷西野公園(体育館、トレーニング室、テニスコート、運動広場)

※体育館アリーナは午前中、体力テストを実施しているため、午後1時から使用できます。

▷東野公園(トレーニング室、運動広場、ゲートボール場)

※東野公園体育館空調設備および自家発電設備設置工事のため体育館は使用できません。

▷関B&G海洋センター(体育館、トレーニング室、プール)

▷亀山公園テニスコート

▷観音山テニスコート

※照明や器具などの使用料も無料です。

※体育館は、全面を使用する種目は利用できません。

※屋内施設は、必要に応じて、運動場所を指定場合があります。
 ※利用者が多い場合は、利用時間や人数を制限することがあります。
 ※利用する際は、各施設の窓口で受付をしてください。

市民体力テスト
～体力年齢を測ってみよう～

健康政策課スポーツ推進グループ
(あいあい ☎98-5002)

体力に自信のある人も、ちょっと運動不足かな?と思っている人も、体力年齢を測ってみよう!

と き 10月14日(月・祝)

午前9時30分～正午

※最終受付は午前11時30分

ところ 西野公園体育館

内容

共通 握力、上体起こし、長座体前屈

65歳未満 反復横とび、シャトルラン、立ち幅とび

65歳以上 開眼片足立ち、障害物歩行、6分間歩行

参加費 無料

※申し込みは不要です。

持ち物など 体育館シューズ、タオル、飲み物、動きやすい服装

※この行事は、健康マイレージアプリポイント付与対象です。

●健康マイレージアプリ
 についてはこちら



防犯講座

防災安全課防災安全グループ
(☎84-5035)

10月11日～20日の「全国地域安全運動」に合わせ、特殊詐欺被害防止に関する防犯講座を開催します。

と き 10月15日(火)

午前10時30分～正午

ところ 市中央コミュニティセンター(市文化会館内)

内容

▷特殊詐欺被害防止寸劇
(演劇集団「青の会」)

▷防犯講話
(講師:亀山警察署交通課長)

▷防犯機能付き電話機の機能体験

主催 亀山市防犯委員会、亀山地区防犯協会

問合先 亀山地区防犯協会(亀山警察署内 ☎82-0110)

マイナンバーカードを簡単に取得!市内各所で出張申請を行います!

とき・ところ

10月13日(日)

午後2時～4時

亀山エコータウン2階

催事場 夢ひろば

10月26日(土)

午前9時30分～11時30分

市中央コミュニティセンター(市文化会館内)

午後2時～4時

林業総合センター

亀山市民のマイナンバーカード
申請率は90%以上!!!

申請の流れ

申請書記入

顔写真の撮影

受取方法の説明

申請完了

約1カ月後
カード交付

申請時の持ち物

①通知カード[マイナンバー記載の薄緑色の紙製カード]
(紛失された場合でも申請可)

②本人確認書類(以下のA書類より1点、またはB書類より2点)

A 書類 (顔写真付きのもの)	B 書類(氏名・住所または氏名・生年月日が分かるもの)
・運転免許証 ・運転経歴証明書 ・在留カード ・障害者手帳 ・旅券(パスポート) ・住民基本台帳カード など	・健康保険証 ・医療費受給資格証 ・介護保険証 ・年金手帳または証書 ・母子健康手帳 ・学生証や社員証 など

※本人確認書類は有効期限内のものに限ります

●申請する本人がお越しください。15歳未満の人は、法定代理人とお越しください。

問合先 市民課戸籍住民グループ (☎84-5004)

12 広報かめやま 令和6年10月1日号

出張年金相談

日本年金機構津年金事務所
(☎059-228-9112)

社会保険労務士が年金の請求や受給などの相談を受けます。年金制度について気軽にご相談ください(予約制)。

と き 10月17日(木)

午前10時～午後3時

※正午～午後1時を除く

ところ 西庁舎1階第4会議室

申込方法 日本年金機構津年金事務所へ電話でお申し込みください。(音声案内に従って①→②を選択)

※年金請求者以外の方が代理で相談する場合は、委任状(様式は日本年金機構ホームページ[URL <https://www.nenkin.go.jp/>]からダウンロード可)が必要です。

令和6年度亀山市総合防災訓練 ～災害に備える～

防災安全課防災安全グループ
(☎84-5035)

災害の発生に備え、市民・関係機関・協定締結団体などが連携した亀山市総合防災訓練を開催します。

と き 10月19日(土)

午前9時30分～11時30分

※警報発令時は中止します。

ところ 西野公園体育館

内 容

▷野村地区自治会、布気町・道野・落針各自治会代表者による避難訓練・避難所開設訓練

▷自衛隊による炊き出し支援と喫食体験

▷AEDの使用法、災害伝言ダイヤルの体験

▷その他災害時に役立つ防災啓発ブースの設置

※どなたでも見学できます。

ご利用ください!行政相談

まちづくり協働課市民協働グループ
(☎84-5008)



(行政相談のマスコット キクーン)

9月1日～10月31日の「行政相談月間」にちなみ、「行政巡回なんでも相談会」を開催します。

行政巡回なんでも相談会

と き 10月23日(水)

午後1時30分～3時

ところ 関町北部ふれあい交流センター

亀山市の行政相談委員

岩崎吉孝、水谷和久、明石悦子

※相談は無料で、秘密は厳守します。

※申し込みは不要です。

※毎月の定例相談も行っています。

詳しくは、広報かめやま毎月16日号の広報ガイド「各種相談」をご覧ください。

鈴鹿川フライン作戦

亀山市地区衛生組織連合会事務局
(環境創造グループ内☎96-8095)

漂流・漂着ごみをなくすため、鈴鹿川の清掃を行います。清掃を行うことで、水質など環境の改善維持や「ごみを捨てない」という意識の向上につながります。清掃後は鈴鹿川の水質調査を体験し、川の現状を把握しましょう。

と き 10月27日(日)

午前9時～11時

ところ 鈴鹿川左岸河川敷鹿島橋付近

対象者 市内在住の小・中学生とその保護者

定 員 親子10組(先着順)

持ち物など 飲み物、タオル、手袋、帽子、運動靴、清掃活動に適した服装

申込期限 10月18日(金)

申込方法 環境課環境創造グループへ電話でお申し込みください。

第26回 亀山青空お茶まつり

お茶の生産地ならではのイベントです。

広大な茶畑の中で、すがすがしいひとときをお過ごしください。

と き 10月26日(土)

午前9時30分～午後2時

ところ 中の山パイロット特設会場(太森町)

内 容 茶摘み体験、手もみ実演、電子レンジでお茶づくり、フォトコンテスト表彰式、農産物販売など

※イベントの内容は変更になる場合があります。

問合先 亀山青空お茶まつり実行委員会事務局
(三重県茶農業協同組合内 ☎090-8549-0307)

「亀山7座トレイル」紅葉の仙ヶ岳へ

商工観光課観光・地域ブランドグループ
(☎84-5074)

と き 10月27日(日)
午前8時～午後4時頃

登山場所 仙ヶ岳

集合場所 石水溪野外研修施設駐
車場

※都合により変更する場合があります。

対象者 18歳～75歳未満の登山
経験者で健脚の人、体力に自信
がある人

※通院中の人や心疾患がある人は
ご遠慮ください。

定 員 8人(申込者多数の場合
は抽選)

参加費 無料

持ち物 リュックサック、飲み物、
タオル、軽食など

服 装 登山に適した服装、雨具、
登山靴、帽子、手袋など

その他

▷登山コースには、急な上りや下り
があります。

▷コース途中にトイレはありません。

▷状況によりコースを変更する場
合があります。

申込期限 10月15日(火)午後5時

申込方法 商工観光課観光・地域
ブランドグループへ電話または
メール(☎ kanko@city.kameyama.
mie.jp)でお申し込みください。

※住所、氏名、生年月日、電話番
号、登山経験の有無が必要(メー
ルの場合は、件名に「登山イベン
ト申込」と記入)

※申し込みは、2人までとします。

主 催 「亀山7座トレイル」登山
道活用ネットワーク

第14回亀山市脳卒中市民講座 ～脳卒中を知り、自分を知る～

健康政策課健康づくりグループ
(あいあい ☎84-3316)

鈴鹿回生病院による脳卒中市民
講座を行います。講演後には、参加
者からの質問にお答えする時間を

設けています。

と き 10月27日(日)
午後1時～

ところ 市文化会館大ホール

講 師 鈴鹿回生病院の脳卒中
専門医・循環器専門医、鈴鹿中央
病院の脳卒中専門医

参加費 無料

※申し込みは不要です。

みえ福祉・介護フェア2024

(福)三重県社会福祉協議会
三重県福祉人材センター
(☎059-227-5160)

福祉・介護を身近に感じていた
だけのイベントを開催します。

と き 11月3日(日・祝)
午前11時～午後4時

ところ 三重県総合文化センター
多目的ホール(津市一身田上津部
田1234)

内 容 介護相談、介護ロボットの
展示、看護師のお仕事体験など

メイプル超合金 安藤なつさんに
よる介護トークショー

と き 午後0時45分～3時

定 員 350人(応募多数の場合
は抽選)

参加費 無料

申込期限 10月21日(月)

申込方法 右の二次元
コードからお申し込
みください。



かめやま健康セミナー 「より良い在宅医療を受けるために大切なこと」

地域医療課地域連携グループ
(☎96-8208)

医師によるミニ講座を開催しま
す。通院が難しくなったとき、安心
して住み慣れた地域で暮らし続け
るために、在宅医療について一緒
に考えてみませんか?

と き 11月7日(木)
午後1時30分～3時

ところ 市立図書館1階多目的室
講 師 みえ在宅医療クリニック

院長 門間 文彦さん

対象者 市内在住、在勤、在学の人

定 員 30人(先着)

※定員に満たない場合は当日参加
可能(予約優先)

参加費 無料

受付開始日 10月8日(火)

申込方法 地域医療課地域連携グ
ループへ電話または直接お申し
込みください。

介護者のつどい

地域福祉課高齢者支援グループ
(あいあい ☎84-3312)

と き 11月11日(月)
午後1時30分～3時

ところ 老人福祉センター1階

テーマ 大切な人が認知症とわ
かったときの家族の気持ちや介
護事例を通して語ろう

講 師 認知症の人と家族の会
三重県支部 亀山世話人

対象者 高齢者を介護している
人、介護に関心がある人

定 員 15人(先着順)

参加費 無料

申込方法 地域福祉課高齢者支
援グループへ電話または直接
お申し込みください。

こころの健康相談

県鈴鹿保健所地域保健課
(☎059-382-8673)

専門医が相談に応じます。秘密
は厳守されますので、気軽にご相
談ください。

と き 11月12日(火)
午後1時30分～3時30分
(予約制)

ところ 県鈴鹿庁舎保健所棟1階

対象者 こころに悩みを持つ本人
またはその家族など

参加費 無料

申込方法 県鈴鹿保健所地域保健
課へ電話でお申し込みください。

「いい遺言の日」講演会・遺言書作成体験会、遺言・相続登記相談会および相続登記手続き合同案内会

津地方法務局供託課
(☎059-228-4133)

と き 11月15日(金)
①午前10時～11時45分
②午後1時30分～4時
③午後1時30分～2時30分

内 容

- ①司法書士による講演会・遺言書作成体験会「遺言による相続登記について」
- ②司法書士による「遺言・相続登記相談会」
- ③法務局職員による「相続登記手続き合同案内会」

定 員 ①40人
②20組(1組25分以内)
③20人

※①～③すべて先着順

共通事項

ところ 津地方法務局(津市丸之内26-8)

参加費 無料

受付開始日 10月15日(火)

申込方法 津地方法務局供託課へ電話でお申し込みください。

JR関西本線沿線ウォーキング～加茂ぶらりまち歩き～ 明治の鉄道、まぼろしの大仏鉄道遺構めぐり

関西本線木津亀山間活性化同盟会
(木津川市学研企画課内
☎0774-75-1201)

JR関西本線の利用促進を図るウォークイベントを開催します。JR加茂駅を起点とし明治31年に大仏参詣のために、関西鉄道会社により加茂駅から奈良へ敷かれた大仏鉄道の遺構を歩きます。

と き 11月17日(日)
午前9時45分～午後0時15分

※受付は午前9時20分～

※雨天決行(当日午前7時、開催地に気象警報が発表されている場合は中止)

※昼食休憩なし

集合場所 JR加茂駅(加茂駅東公園)

コース概要 JR加茂駅(加茂駅東公園)→SL動輪→ランプ小屋→SL展示→観音寺橋台→観音寺小橋台→鹿背山橋台→梶ヶ谷隧道→赤橋→城山台公園(大仏鉄道公園)→JR木津駅(総距離約6km)

定 員 80人(先着順)

※小学生以下の人は、保護者の同伴が必要

参加費 無料

※飲み物をご持参ください。

申込期間 10月1日(火)～11月7日(木)

申込方法 申込フォームまたは木津川市学研企画課へ電話でお申し込みください。(土・日曜日、祝日を除く、午前9時～午後5時)

主 催 関西本線木津亀山間活性化同盟会(会員団体:木津川市、笠置町、南山城村、伊賀市、亀山市、甲賀市)

三重県「さくらプロジェクト」～第20回亀山市植樹祭～

農林振興課農林政策グループ
(☎84-5068)

三重県「さくらプロジェクト」とコラボして、緑豊かな環境づくりと市民の緑化意識の向上を目的に植樹祭を開催します。

「さくらプロジェクト」とは、さくらを育て、人々が集い、笑顔が咲く場所を増やすため、公益財団法人岡田文化財団が令和5年度からの3年間で5,000本のさくら苗木を寄贈する取り組みです。

木工工作教室も開催しますので、ぜひご参加ください。

と き 11月23日(土・祝)
午前10時～正午

ところ 亀山公園

対象者 市内に在住する人

募集人数 20組(応募多数の場合は抽選)

参加費 無料

※木工工作は1組につき1個

申込期間 10月1日(火)～21日(月)

申込方法 農林振興課農林政策グ

ループへ電話またはメールでお申し込みください。

※住所、氏名、年齢、電話番号が必要(メールの場合は、件名に「植樹祭申込」と記入)



過去の植樹祭の様子



お知らせ

亀山駅前駐車場の運用を開始しました

都市整備課市街地整備グループ
(☎84-5099)

9月12日から亀山駅前駐車場の運用を開始しました。朝夕の送迎など、亀山駅周辺へお越しの際にご利用ください。

利用時間 30分以内の駐停車(30分を超える利用はできません。)

利用料金 無料

駐車台数 6台

※詳しくは、市ホームページをご覧ください。



10月の納期

(納期限・口座振替日)

10月31日(木)

市・県民税	第3期
国民健康保険税	第4期
介護保険料	第4期
後期高齢者医療保険料	第4期

市税などの納付は便利で確実な口座振替をお勧めします。

廃棄物(ごみ)の野外焼却 は法律で禁止されています

環境課環境創造グループ
(☎96-8095)

家庭ごみや刈り草などの廃棄物を野外で焼却することは、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」で禁止されています。

法律に違反すると「5年以下の懲役、1,000万円以下の罰金又はこの併科」が適用される場合があります。

廃棄物は、ごみ収集日に所定のごみ集積所へ出すか、直接総合環境センター(☎82-8081)へ持ち込むなど適正な処理を行ってください。

例外的に認められている焼却

- ▷風俗慣習上または宗教上の行事を行うために必要な廃棄物の焼却
- ▷農業や林業などを営むためにやむを得ず行われる廃棄物の焼却など

※例外的に認められている焼却行為であっても、野外焼却を推奨していません。煙や悪臭などで通報があった場合は、現場確認の上で消火をお願いすることがあります。

10月は食品ロス削減月間です

環境課廃棄物対策グループ
(☎82-8081)

「食品ロス」とは、本来食べられるのに捨てられてしまう食べ物のことです。

家庭での「食品ロス」の主なものは、直接廃棄(未開封の食品が食べずに捨てられている)、過剰除去(野菜の皮を厚くむき過ぎるなど、食べられる部分が捨てられている)、食べ残しです。

食材の「使いきり」、料理の「食べきり」、生ごみの「水きり」の3つの「きり」で、食品ロスと生ごみを減らしましょう。

食品ロスの削減はごみの減量にもつながりますので、ご協力をお願いします。



出典 消費者庁

10月は臓器移植普及月間です

健康政策課健康づくりグループ
(あいあい ☎84-3316)

臓器移植は、臓器の機能が著しく低下し、移植によってのみその回復が見込まれる人に対して行う医療で、臓器の提供者はもとより、広く社会に理解と支援があって成り立つ医療です。

臓器移植が広がっていくためには、私たち一人ひとりが臓器提供について考え、家族と話し合い、自分の臓器提供に関する意思を表示しておくことが大切です。運転免許証や健康保険証、マイナンバーカードの意思表示欄で意思表示が可能です。ぜひ、自身の意思を記入しておきましょう。

臓器移植について詳しくは、(公財)三重県角膜・腎臓バンク協会(☎059-224-2333)へお問い合わせください。



10月は骨髄バンク推進月間です ～あなたの手から「いのちのボタン」～

健康政策課健康づくりグループ
(あいあい ☎84-3316)

骨髄バンクは、白血病をはじめ

とする血液疾患などのため、骨髄移植などが必要な患者さんとそれを提供するドナーをつなぐ公的事業です。この機会に、骨髄移植について考え、骨髄バンクのドナー登録をお願いします。

ドナー登録について詳しくは、三重県ホームページをご確認ください。



三重県ホームページ
二次元コード

また、市では骨髄移植を必要とする人を1人でも多く守るため、日本骨髄バンクにドナー登録し、骨髄や抹消血管細胞の提供を行った人と、その人を雇用している事業者を対象に助成金の交付を行っています。詳しくは、市ホームページをご確認ください。



市ホームページ
二次元コード

三重県最低賃金が 時間額1,023円に改定されました

三重労働局労働基準部賃金室
(☎059-226-2108)

三重県最低賃金は、令和6年10月1日から50円引き上げられて「時間額1,023円」になりました。

この最低賃金は、年齢・雇用形態(パート・アルバイトなど)を問わず、三重県内で働くすべての労働者に適用されます。

なお、特定の産業に該当する事業場で働く労働者には、特定(産業別)最低賃金が適用されます。

また、中小企業への支援として業務改善助成金制度などの支援策もありますので、ぜひご活用ください。





各種検診・教室

「健康マイレージ」アプリ利用説明会
～ウォーキングで健康寿命延伸～

(公社)亀山市シルバー人材センター
(☎96-8641)

と き

- ①10月10(木)午前10時～正午
- ②10月15(火)午前10時～正午
- ③10月17(木)午後1時～3時
- ④10月23(水)午後1時～3時

ところ

- ①井田川地区北コミュニティセンター
- ②野村地区コミュニティセンター
- ③関文化交流センター3階会議室1
- ④あいあい2階研修室

内 容 スマートフォンを使った健康管理、フレイル予防、見守り機能などについてご紹介します。

※使用方法などを同世代のサポーターが丁寧に説明します。

対象者 高齢者本人やその家族(60歳以上)などで「健康マイレージ」に関心のある人

定 員 各回10人(先着順)

参加費 無料

持ち物 スマートフォン、筆記用具
※アカウント作成時にメールアドレスの入力が必要

受付開始日 10月1日(火)

申込方法 (公社)亀山市シルバー人材センターへ電話でお申し込みください。

助産師による授乳相談

子ども総合支援課母子保健グループ
(あいあい ☎98-5003)

と き 10月28日(月)

- ①午前9時30分～
- ②午前10時～
- ③午前10時30分～
- ④午前11時～

※①②③④のいずれかで相談時間は1組20分程度

ところ あいあい1階集団指導室

対象者 市内に住所を有する妊婦または産婦

定 員 4組(先着順)

参加費 無料

持ち物 母子健康手帳

受付開始日 10月2日(水)

申込方法 子ども総合支援課母子保健グループへ電話または直接お申し込みください。



募 集

「ピラティス」「ズンバ」
体験イベント参加者の募集

NPO法人 Let'sスポーツわくわくらぶ
(☎080-1608-6119)

姿勢のゆがみを整えて健康的で美しい身体をつくる「ピラティス」、ダンス初心者でも簡単な振り付けで楽しめる「ズンバ」を体験してみませんか?

ピラティス

と き 10月25日(金)、11月8日(金)
午後7時30分～8時30分

ズンバ

と き 11月1日(金)、15日(金)
午後7時30分～8時30分

共通事項

ところ 関文化交流センター

対象者 高校生以上

参加費 500円/回(スポーツ保険料含む)

定 員 各日20人(先着順)

受付開始日時 10月4日(金)
午前10時

申込方法 Let'sスポーツわくわくらぶホームページ [URL https://wakuwaclub.net/](https://wakuwaclub.net/) からお申し込みください。

※参加費は当日受付でお支払いください。

※詳しくは、ホームページまたは市内の運動施設などに備え付けてある募集チラシをご覧ください。

甲種乙種防火管理者
資格取得講習会の受講者募集

消防本部予防課予防グループ
(☎82-9492)

一定規模以上の店舗や工場などで選任することが義務付けられている防火管理者の資格を取得する講習です。

と き 11月19日(火)、20日(水)

甲種防火管理者(両日受講)

1日目:午前10時～午後4時40分

2日目:午前9時20分～午後4時45分

乙種防火管理者(1日目のみ受講)

午前10時～午後5時35分

ところ 市文化会館

定 員 70人(先着順)

受講料 甲種:8,000円

乙種:7,000円

申込期間 10月3日(木)～10日(木)

申込方法 (一財)日本防火・防災協会ホームページからお申し込みください。[URL https://www.bouka-bousai.jp/hp/lec_info/index.html](https://www.bouka-bousai.jp/hp/lec_info/index.html)

※詳しくは、(一財)日本防火・防災協会(☎03-6263-9903)へお問い合わせください。

第18回^{うま}美し国三重市町対抗
駅伝選手選考に関する参考
レース(小学生)出場者の募集

NPO法人亀山市スポーツ協会
(☎97-3686 FAX97-3695)

このレースでの記録は、令和7年2月16日(日)に開催される「第18回美し国三重市町対抗駅伝」の亀山市チーム選手選考(小学生男女2人ずつ)の参考とします。

と き 11月24日(日)

※当日受付は午後2時45分～3時
※雨天時は11月30日(土)に延期
※競技時間など詳しくは、申込者に後日連絡します。

ところ 中部中学校第1グラウンド

参加資格 市内に在住する小学5年生～6年生

種 目 男子 1,500m

女子 1,000m

参加費 無料

※主催者側で傷害保険に加入しますが、保険の適用外は自己負担となります。

申込期限 11月6日(水)

申込方法 住所、氏名、性別、生年月日、学校名、学年、保護者氏名、電話番号を明記の上、郵送(〒519-0165 野村二丁目5-1)またはファクスでお申し込みください。

保健師または看護師 (会計年度任用職員)の募集

子ども総合支援課母子保健グループ
(あいあい ☎98-5003)

募集人数 1人

業務内容 健康相談・指導、母子保健教室や訪問の実施、窓口対応、パソコン・事務作業など

応募資格 次のすべてに該当する人

▷保健師または看護師の資格を有する人

▷普通自動車運転免許(AT限定可)取得者で、自ら運転して訪問などができる人

▷パソコン操作(システム入力、ワード、エクセルなど)ができる人

任用期間 11月1日～令和7年3月31日

勤務時間 午前8時30分～午後5時15分(業務内容により残業の場合あり)

勤務日数 週5日(原則として土・

日曜日、祝日は休み)

勤務場所 あいあい

報酬 時間給1,250円

通勤手当 通勤距離区分に応じて支給

社会保険など 健康保険、厚生年金保険、雇用保険、労災保険

応募期限 10月18日(金)

応募方法 子ども総合支援課母子保健グループへ電話連絡の上、履歴書を持参してください。

【亀山市×セントレア合同企画】

セントレア開港20周年ありがとうヒコーキ (平日限定国内線往復航空券プレゼント)

セントレアは地域の皆さんに支えていただき、令和7年2月17日に開港20周年を迎えます。日ごろの感謝の気持ちを込めて、「20周年ありがとうヒコーキ」企画として、国内線往復航空券をプレゼントします。



応募資格 次のすべてに該当する人

▷代表者が市内在住で18歳以上の人

▷体験記を作成し提出できる人

▷作成した体験記を広報紙などに掲載可能な人

行き先 セントレアから直行便が就航している国内空港のうち1空港

訪問時期 令和7年1月14日～2月28日(平日のみ)

定員 4人(抽選)※グループでの応募可(最大4人まで)

参加費 無料(空港までの交通費、現地滞在費は自己負担)

応募方法 二次元コード「セントレア公式LINE」を読み込み、希望の行き先、参加人数などを入力してお申し込みください。
友達登録 → キーワードで「ありがとう」を入力後、申込条件や応募方法などの詳細情報をご確認ください。



申込期限 10月31日(木)午後6時

問合先 ▷政策推進課交通政策グループ(☎ 84-5066)

▷セントレア開港20周年事務局(☎050-3611-9589(平日午前9時～午後5時)、✉ info@20shunen.jp)

市立医療センターだより

医療センター(☎83-0990)



新任医師を紹介します 内科・糖尿病外来 医師：中野 咲子

本年度から医療センターの内科にて、金曜日の糖尿病外来を担当しています。

糖尿病は自覚症状がないと、つい放置してしまいがちですが、合併症を予防し、今の生活を守るために、治療を続けることが重要です。

糖尿病について正しくお伝えし、患者の皆さんと共に歩んでいけるよう尽力いたします。

どうぞよろしくお願ひいたします。

内科・糖尿病外来 診察受付時間 月曜日・金曜日 午前8時30分～11時30分

※糖尿病外来への受診は、紹介状が必要です。

曜日	月	火	水	木	金
糖尿病外来担当医師	上村	(なし)	(なし)	(なし)	中野

図書館だより(10月)

市立図書館 ☎ 82-0542



[1階多目的室]

おはなしの会『シュシュ』大人のための物語と音楽

と き 10月19日(土)午後3時～

**第30回みえ文化芸術祭 文芸大会
児童文学部門講演会「おはなしのドアをあけて」**

と き 10月20日(日)午後1時30分～4時

講 師 児童文学作家 竹内 もと代さん

定 員 20人(先着順)

申込期限 10月11日(金)

申込先 三重児童文学の会代表(桜井 ☎ 090-3559-4193)

プログラミングワークショップ～こくりを動かしてみよう～

と き 10月26日(土)午後2時～3時

対象者 小学1年生～4年生とその保護者

定 員 5組(先着順)

申込期間 10月2日(水)～23日(水)

申込方法 二次元コードから申し込み



ビブリオバトル～おすすめの本について語りませんか～

と き 10月27日(日)午後3時～4時30分

対象者(発表者) 中学生以上の人

定 員 5人(先着順)※観覧は自由

申込期限 10月20日(日)

申込方法 二次元コードから申し込み



読書週間映画上映会

と き 10月30日(水)午後2時～(115分)

定 員 40人(先着順)



図書館の本棚から

一 般

和本文譜 日本近世文学会／編 文学通信

和本とは、日本の伝統的な製本法によってつくられた書籍のことです。前半は鮮やかな写真に魅せられ、後半は和本の研究の楽しさに触れられるよう、研究者や論文が取り上げられています。パラパラ眺めるだけでも楽しい、和本が身近に感じられる一冊です。



児 童

なみのいちにち 阿部 結／作 ほるぷ出版

気仙沼出身の作者が描く、ページいっぱいに広がる美しい海の絵本。

主人公は波。朝は働きものを送りだし、昼は子どもたちと追いかけて、そして夕陽がしずみ夜がきたら・・・波の語りがとっても愛らしい！



かめやま電子図書館

5分で感動 書店にまつわる泣ける話 矢屈／著ほか マイナビ出版

本屋さんって、つい立寄ってしまいませんか？この本は、そんな本屋さんまつわるお話です。14人の作者が描くアンソロジーになっているので、1編ずつ味わってお読みください。心にじんわり染み込むエピソードが満載です。お気に入りのエピソードが見つかるかもしれませんよ。



かめやま
電子図書館
二次元コード



皆さんの健康ライフを
ナビゲート



●ポータルサイト



●LINE
@371uvqnt

かめやま健康なび

検索

今月の
テーマ

10月は「がん検診受診率50%達成に向けた集中キャンペーン月間」です

健康に過ごすためには、がん検診の受診が大切です

市では、がん検診を実施しています。4月以降、まだ検診を受けていない人は、自身の健康管理のために、ぜひ受診してください。

検診の種類 胃がん、肺がん、大腸がん、前立腺がん、乳がん、子宮がん検診

受診方法 個別検診、集団検診または集団的個別検診

※対象者、自己負担金、実施医療機関、申込方法など詳しくは、「健康づくりのてびき」

をご覧ください。健康政策課健康づくりグループへお問い合わせください。

※受付を終了した検診もありますので、お申し込みの際にご確認ください。

<個別検診> 令和7年1月31日(金)まで(実施医療機関の診療日・診察時間内)

<集団検診> 検診日は、下表のとおり(要申込)

がん総合検診		
とき(午前のみ)	検診の種類	ところ
10月11日(金)	胃がん	林業総合センター
10月25日(金)	肺がん	鈴鹿馬子倶会館
11月22日(金)	大腸がん	あいあい
12月 1日(日)	前立腺がん	

<集団的個別検診> 検診日は、下表のとおり(要申込)

子宮がん検診		
とき(午後のみ)	検診の種類	ところ
10月28日(月)	子宮頸部の 細胞診	宮村産婦人科
11月25日(月)		
12月23日(月)		
令和7年 1月27日(月)		

問合先 健康政策課健康づくりグループ
(あいあい ☎84-3316)

乳がん検診

とき	検診の種類	ところ
令和7年1月28日(火)	午前	マンモグラフィ
2月14日(金)	午前・午後	超音波(エコー)
2月21日(金)		マンモグラフィ
3月 4日(火)		マンモグラフィ

<申込方法>

①インターネット(右の二次元コードから申込)

②電話(☎84-3316)

③窓口(あいあい9番窓口)



集団・集団的個別検診
申込二次元コード

がん検診は、アプリdeウェルネス推進
事業のポイントの対象です。

※ポイントは検診当日ではなく、後日
アンケートに回答していただくと
付与されます。



アプリdeウェルネス
二次元コード

行政からのお知らせや地域のイベント情報などを放送！

CATV



9月27日(金)～10月3日(木)

●ウイークリーかめやまダイ
ジェスト(7月～9月放送分)

10月4日(金)～10日(木)

●ウイークリーかめやま
●かめやま情報BOX
「市民活動応援制度の紹介」

●となりまち い・こ・か

「JR関西本線沿線ウォーキングのお知らせ」

●エンドコーナー

「井田川幼稚園①」

※午前6時から深夜0時まで、30分番組(文字情
報を含む)を繰り返し放送しています。なお、
放送内容を変更する場合がありますので、ご
了承ください。

歴史博物館だより(10月)

歴史博物館(☎83-3000)



<常設展示室>

常設展示「亀山市の歴史」

内 容 亀山市の歴史を、縄文時代から現代まで、時代を追って展示

常設展示観覧料

一般:200円、児童・生徒・学生:100円

※小学生未満と70歳以上の人、心身障がい者とその介助者は無料

※毎週土・日曜日は小・中学生は無料

※毎月第3日曜日(家庭の日)は無料

<企画展示室>

開館30周年記念 第42回企画展「近世の武士たる所以(ゆえん)」

第1部 「戦を知らない武士の備え」

と き 10月5日(土)～11月24日(日)

第2部 「亀山城主大名石川家家老加藤家」

と き 11月30日(土)～令和7年2月2日(日)

共通事項

内 容 江戸時代、戦がなくなった後も武士たちは絶えず武具や馬具を備えながら暮らしていました。戦の経験のない世代の江戸時代の武士たちは、武士としてのあるべき姿をどのように考えていたのでしょうか。近世の武士たる所以を2部構成で探ります。

企画展示観覧料 無料

<開館30周年記念 連続講演会>

シリーズ 日本史からみた亀山 「関西鉄道の展開と亀山駅」

と き 10月20日(日)午後1時30分～3時

ところ 歴史博物館 講義室

内 容 関西鉄道会社は、明治21年に設立されました。同社は明治40年に国有化され、戦後、日本国有鉄道の路線となりました。その後、昭和62年に分割民営化され、JR関西本線として営業されています。この間の亀山駅の様子、機能の変遷について解説します。

定 員 30人(先着順)

講 師 近畿大学短期大学部 教授 井田 泰人さん

申込期間 10月2日(水)午前9時～18日(金)午後5時

申込方法 歴史博物館へ電話または直接お申し込みください。

開館時間 午前9時～午後5時(展示室への入場は午後4時30分までにお願いします)

※休館日…毎週火曜日、9月30日(月)～10月4日(金)(展示設営のため)

URL <https://kameyamarekihaku.jp>



令和6年交通事故発生状況



(8月末現在[暫定]・亀山署管内)

人身事故	死亡者	負傷者	物損事故
45件(-9件)	3人(+2人)	58人(-6人)	863件(+16件)

※()内は前年同期比の増減数

～夕暮れ時、ちょっと早めのライト・オン運動～

夕暮れ時は、交通事故が多発する傾向にあります。特に、日没時間が早くなる10月以降は、帰宅時間帯のラッシュと相まって、さらなる交通事故の多発が懸念されます。夕暮れ時の交通事故を防止するため、10月1日(火)～12月31日(火)の3カ月間、「夕暮れ時、ちょっと早めのライト・オン運動」を実施します。

《推進事項》

○車両(自動車、オートバイ、自転車)運転者

夕暮れ時または天候に応じて早めにライトを点灯し、歩行者、周囲の車両および道路上の危険を早期に発見できるように努めましょう。

○歩行者・自転車運転者

反射材用品を着用し、自分の存在を車両の運転者にいち早く知らせましょう。

亀山警察署(☎82-0110)





市民
Information from citizen

インフォメーション

※当事者間のトラブルについては、市は一切関与しません。

新鮮野菜の収穫体験

家族との思い出作りに、さつま芋、里芋、落花生掘りをしてみませんか？

と き 10月1日(火)～20日(日)
※詳しい日時は、天候などを踏まえ申込時に相談させていただきます。

ところ 三寺町地内

対象者 市内に在住する人

定 員 30組(先着順)

参加費 無料

持ち物 手袋、ビニール袋

申込方法 電話でお申し込みください。

問合せ先 小川 (☎090-3937-7253)

亀山市吹奏楽団第13回定期演奏会 MUSIC FESTIVAL 2024

「The愛」をテーマに、ヴォーカリストLEGEさん、テノール永井崇多宏さんをゲストに迎え、第13回定期演奏会を開催します。ぜひお越しください。

と き 10月6日(日)
午後3時～

※開場は午後2時30分

ところ 市文化会館大ホール

内 容

亀山市文化芸術創造事業特別企画グリム童話「ヘンゼルとグレーテル」絵本読み聞かせとファンパレード作曲の同名曲など

※終演後はお子さん限定でお菓子のプレゼントがあります。

※ロビーに「お菓子の家」を展示します。

参加費 無料(全席自由席)

問合せ先 亀山市吹奏楽団事務局
(畠山 ☎070-2797-2671)

一日行政手続き無料相談会

官公署への提出書類に関する一日無料相談会を行います。

と き 10月12日(土)

午前10時～午後3時

ところ 亀山商工会館2階(東御幸町39-8)

相談料 無料

※事前予約優先

問合せ先 三重県行政書士会亀山支部
(松田 ☎090-4460-5117)

2024 芸文祭

展示の部

と き 10月12日(土)、13日(日)
午前10時～午後5時(13日は午後4時まで)

ところ 市中央コミュニティセンター(市文化会館内)

舞台の部

と き 10月13日(日) 午前10時30分～午後3時30分

※開場は午前10時

ところ 市文化会館大ホール

共通事項

入場料 無料

問合せ先 亀山市芸術文化協会事務局
(岩間 ☎090-1412-4703)

「亀山宿語り部」の楽しい話

と き 10月17日(木)

午後1時30分～2時30分

ところ 市民協働センター「みらい」
「渋沢栄一」について

内 容 (語り部 古川 正子さん)

参加費 無料 ※事前の申込不要

問合せ先 亀山宿語り部の会
(尾崎 ☎090-1503-1807)

ぽっかぽかの会 ランチトーク・シンポジウム

ランチトーク

と き 10月18日(金)

午前10時～午後1時

ところ あいあい2階大会議室

内 容 「ADHDのあるお子さんの支援方法や二次障害の予防について」

※お弁当を食べながらの座談会です。

講 師 川上 司さん(ペアトレ認定講師)

定 員 15人(先着順)

参加費 550円(会員)、1,000円(非

会員)(お弁当代含む)

※お弁当は持ち帰ることもできます。

志村浩二先生(臨床心理士)シンポジウム

と き 11月10日(日)

午前10時～正午

ところ あいあい2階大会議室

内 容 「障がい児・者のきょうだい関係～きょうだいの視点で体験談を語る～」

定 員 50人(先着順)

参加費 1,000円(会員は無料)

託 児 5人(先着順)で、600円/人が必要です。

共通事項

申込方法 電話、メールまたは二次元コードからお申し込みください。(参加者氏名、住所、電話番号が必要)



ランチトーク



シンポジウム

申込・問合せ先 ぽっかぽかの会

(浜野 ☎090-4791-3801、

✉ pokkapoka.no.kai@gmail.com)

亀山市シルバー人材センター 会員の募集

市内に在住する60歳以上の健康で働く意欲のある人を募集しています。

就業業種 草刈り、剪定、草取り、企業内清掃作業、企業内軽作業、家事援助サービス

一斉入会説明会

毎月第1・3水曜日

午前10時～11時30分

※開場10分前までにお越しください。

ところ (公社)亀山市シルバー人材センター2階会議室(東町一丁目1-7)

※事前の申し込みは不要

※上記の説明会以外にもホームページ([URL https://webc.sjc.ne.jp/miekameyama/](https://webc.sjc.ne.jp/miekameyama/))から登録無料でWeb入会申し込みを受け付けています。

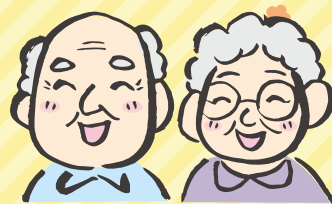
※夫婦会員会費割引あり

問合せ先 (公社)亀山市シルバー人材センター(☎82-8512)



9月の敬老の日になみ、白寿（9月1日時点で99歳）を迎えた高齢者と長寿のお祝いをしました。

祝い状と祝い品を受けられたのは、次の皆さんです。



<白寿(99歳)>

天野 彦さん(本町二丁目)
石見 カツエさん(若山町)
一見 みね子さん(太森町)
今枝 みよさん(太岡寺町)
上田 信さん(安坂山町)
川添 保子さん(みどり町)
木崎 雄二郎さん(関町新所)

岸田 俊男さん(本町一丁目)
楠井 かずゐさん(楠平尾町)
酒井 尊子さん(川崎町)
鈴木 衛さん(野村一丁目)
遠山 幸作さん(加太神武)
波多野 貞雄さん(関町木崎)
福島 ふみ子さん(関町会下)

藤村 つねさん(北町)
松尾 良一さん(下庄町)
宮崎 かすさん(安知本町)
米川 道子さん(本町三丁目)
若林 文子さん(関町白木一色)

※氏名掲載についてご了解いただいた人のみ掲載しています。(50音順)

TOPICS

かめやまのホットな話題をお届け!



9/7

ぶらりまち歩き～加太で古民家見学とものづくり編～

加太地区の暮らしや文化、地域の豊かな森林環境の魅力を多くの人に知ってもらおうと、鈴鹿川等源流の森林づくり協議会がイベントを行いました。

当日は23人が参加し、加太地区の人口や空き家の現状などについて説明を聞いた後、昔ながらの家屋や田畑の様子を楽しみながら、集落内を歩きました。途中で、リノベーション中の古民家を見学し、古民家の魅力や改装方法などについて話を聞きました。

その後は、三栄林産株式会社製材工場で、丸太の製材見学と亀山市産のスギを使ったお箸づくり体験が行われました。



9/7

ごみポイ捨て防止横断幕の設置

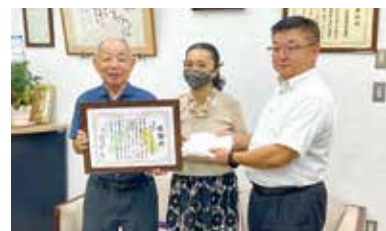
市と亀山市地区衛生組織連合会、昼生地区まちづくり協議会は、国道306号を横断する2カ所の跨道橋の両側に、ごみのポイ捨て防止を呼び掛けるための横断幕を設置しました。横断幕は上下線からドライバーが目視でき、「無くそうポイ捨て!」、「みんなの道路を美しく!」などのスローガンが書かれています。



亀山市老人クラブ連合会から「手作りぞうきん」を寄贈いただきました

亀山市老人クラブ連合会から市教育委員会に、手づくりのぞうきん約1,000枚を寄贈していただきました。

ぞうきんは、市内の公立幼稚園や小・中学校において、子どもたちの清掃活動や衛生管理などで使用されます。



かめやま 見てある記



家庭菜園で食育・節約

広報サポーター 山崎 愛さん

家庭菜園を始めて10年。毎年、子どもたちと一緒にいろいろな野菜や果物の苗木を植え、収穫しています。

「レモン」の木を植えてから今年で7年目。前年は実をつけたものの全て落ちてしまい、残念な結果でしたが、今年やっと実が落ちずに育ってくれました。待ちに待ったレモンの収穫が、今から楽しみでなりません。

また、今年は「ひょうたん」の栽培にも再挑戦中です。昨年は土の上で育てたせいか、ひょうたんの表面の汚れが取れず、キレイなひょうたんに育ちませんでした。そのため、今年は実ったひょうたんを砂利の上で育てています。上手く育てば、今年こそは、ひょうたんで念願の水筒を子どもたちと一緒に作れたらいいと思っています。



子どもたちは、日々の野菜の成長や自分たちで育てた野菜のおいしさに喜びを感じているようです。また、近年はインフレの影響で物価高が進み、野菜の値段も急騰しているため、自分で作った野菜を使うことで家計も大助かりです。

家庭菜園は、四季折々の野菜や果物を育てられ、買わずに済むことから、食育・節約になるのも魅力です。畑がなくても、プランターで家庭菜園が始まります。また、室内でも、小さなプランターを使えばサラダ用の野菜が簡単に育てられますし、おしゃれなプランターを使えば、インテリアにもなります。物価高である今だからこそ、自宅で家庭菜園を始めてみませんか？



ハロキッズ

このコーナーでは、元気な亀山っ子の写真を募集しています。掲載を希望する人は、広報グループ（☎84-5021）へご連絡ください。



草川 くさがわ

絃歩 ひとほ

くん 令和5年9月生まれ



角屋 かどや

凛 ちゃん

（右）平成30年11月生まれ

聡祐 さん

（左）平成27年2月生まれ

いつも癒しをありがとう♡元気いっぱい育ってね！

これからも元気いっぱい楽しく過ごそうね！

市の人口 9月1日現在 ●総人口 49,118人（前月比-46） ●男 24,867人（前月比-34） ●女 24,251人（前月比-12） ●世帯数 22,418世帯（前月比-2）

広報かめやま

第454号 令和6年10月1日 発行：亀山市 編集：政策部 広報秘書課 広報グループ 印刷：（株）アイブレン
〒519-0195 三重県亀山市本丸町577番地 TEL 0595-82-1111代 FAX 0595-82-9955 ホームページ <https://www.city.kameyama.mie.jp>
広報かめやまは、古紙パルプ配合率80%、白色度80%の再生紙および植物油インキを使用しています。 リサイクル適性